

契約条項（規則・心得書・設計図書・契約書等）閲覧記録書

名称 令和7年度網走市公衆無線LAN環境整備事業

入札（見積合わせ）執行日 令和 7 年 11 月 6 日

企業名	閲覧者名（自署）	閲覧年月日	摘要

建設工事及び建設工事に係る測量・設計等業務入札並びに契約に関する心得書（抜粋）

（入札）

- 入札参加者は、所定の入札書に所要事項を記載し記名押印のうえ、所定の場所及び日時に職員の指示により提出しなければならない。

（公正な入札の確保）

- 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。

（代理）

- 入札参加者は、代理人をして入札に参加しようとするときは、当該入札の執行前に、その旨を証する書面（委任状）を入札執行者に提出しなければならない。この場合において、入札書には、入札参加者（委任者）と代理人の氏名（法人の場合は、その法人名及び代表者氏名）を併記し、代理人が押印して入札するものとする。
- 入札参加者及び代理人は、同時に他の代理人として入札に加わることはできない。

（工事費等内訳書の提出）

- 建設工事の入札参加者は、入札書とともに速やかに工事費内訳書を提出しなければならない。
- 業務委託の入札参加者は、入札執行者から業務委託費内訳書の提出を求められた場合は、入札書とともに速やかにそれを提出しなければならない。

（入札の中止）

- 入札執行者は、必要があると認めるとき、又は入札者が2人以下の場合はその入札を中止し、又は延期する場合がある。

（再度の入札）

- 入札回数は1回とし、地方自治法施行令第167条の8第3項（地方自治法施行令第167条の13において準用する場合を含む。）の規定による再度の入札は行わない。

（落札者の決定）

- 有効な入札を行った者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札した者を落札者とする。ただし、最低制限価格が設定されている場合は、予定価格の制限の範囲内の価格で最低制限価格以上の価格をもって入札した者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札者とする。
- 落札者となるべき価格をもって入札した者が2人以上いる場合は、くじ引きにより落札者を決定する。この場合において、くじを引かない者があるときは、当該入札事務に関係のない職員をもってくじを引かせる。
- 業務委託に係る入札において落札者と決定された者は、入札執行者からの業務委託費内訳書の提出要求の有無に関わらず、必ず当該内訳書を提出しなければならない。

（入札の辞退）

- 入札参加者として指名された者は、入札を辞退するときは、その旨を次の各号に掲げるところにより申し出ること。
 - 入札執行前には、その旨を文書により市担当者に連絡すること。
 - 入札執行中には、その旨を口頭により入札執行者に連絡すること。